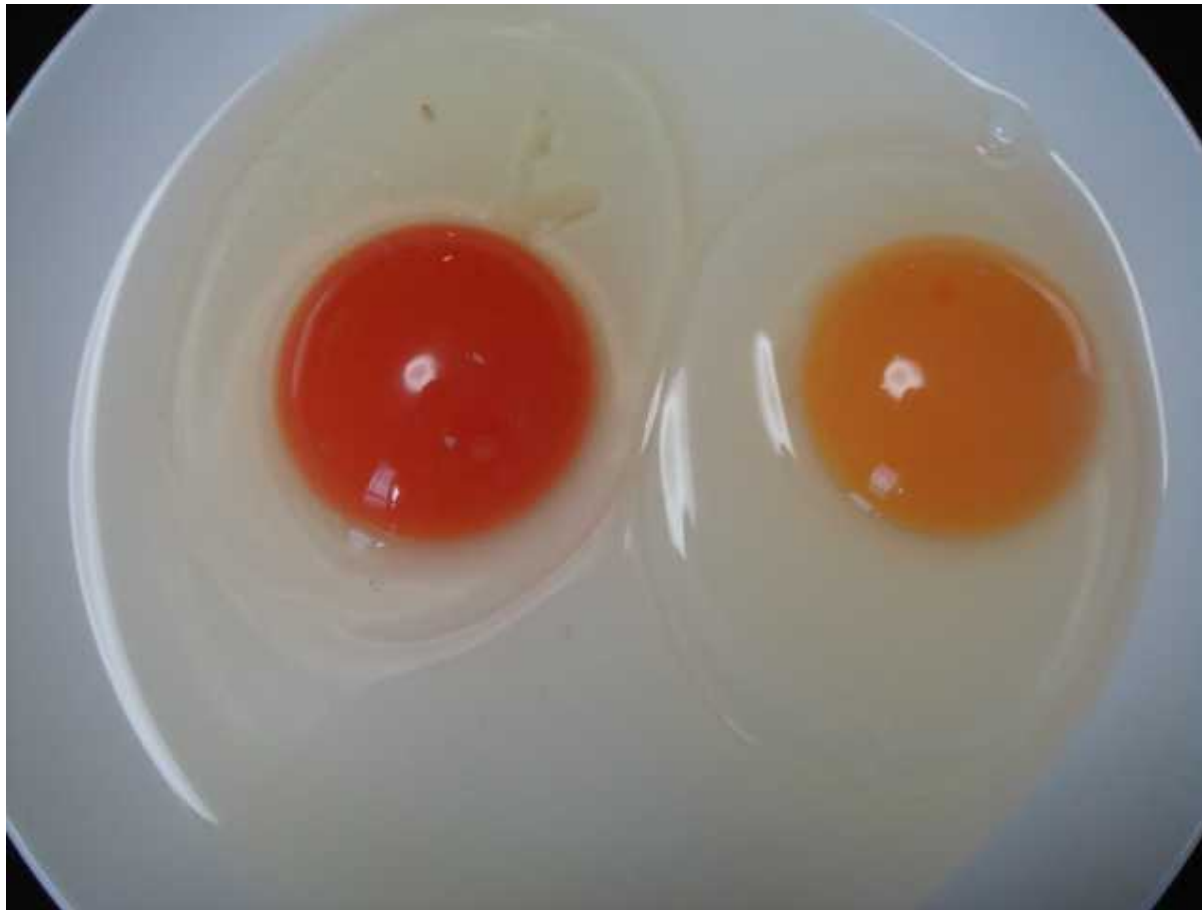


食卓には欠かせない卵 ～黄身の色比べ～

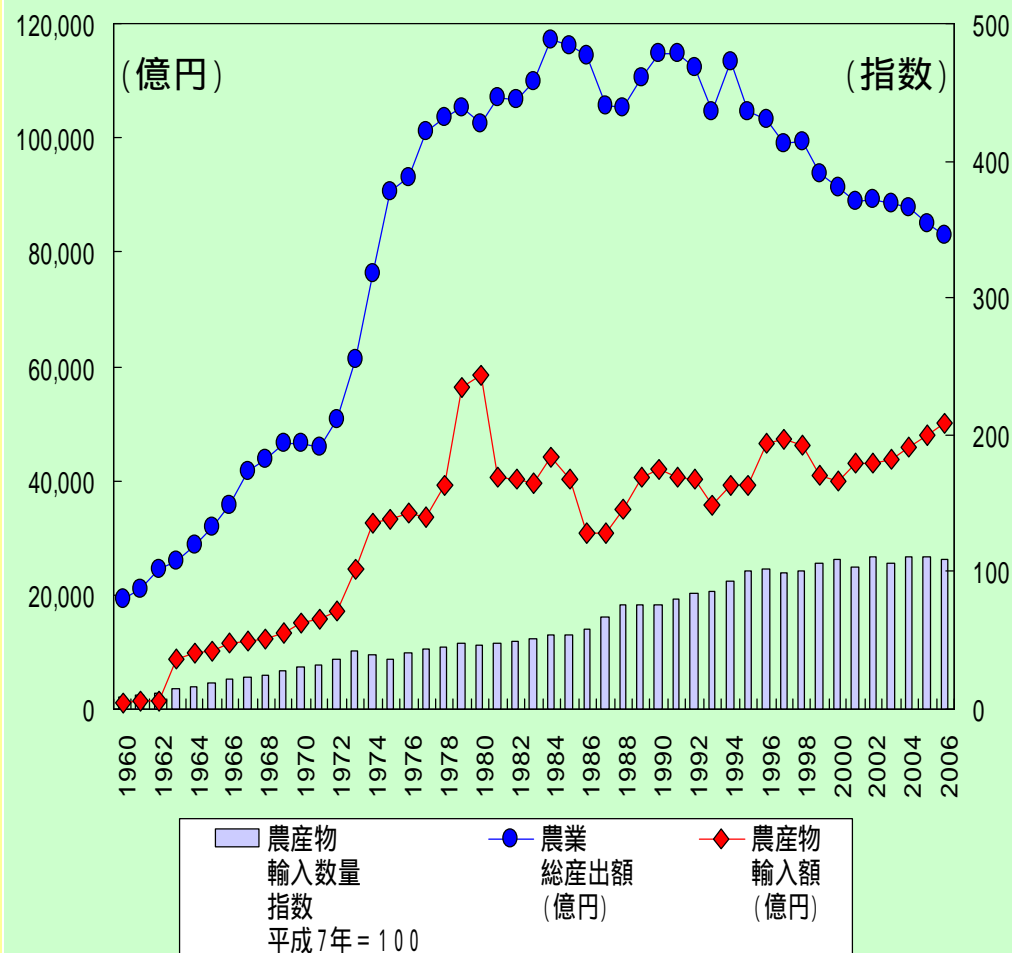


出典:「たまご博物館」
<http://homepage3.nifty.com/takakis2/york-color.htm>

増加し続ける農産物輸入と低下し続ける国内農業総産出額

1990年(平成2年)をピーク
にわが国の農業総産出額は低下し続け、また、農産物輸入額は増加し続けている

自給率は先進国中最低の39%であり、これ以上の農産物輸入の増加は食料安全保障の観点からも危機的状況



出典:財務省関税局「貿易統計」(一部試算)、農林水産省「生産農業所得統計」

平成20年2月1日 参議院予算委員会 自由民主党 山田俊男 提出資料

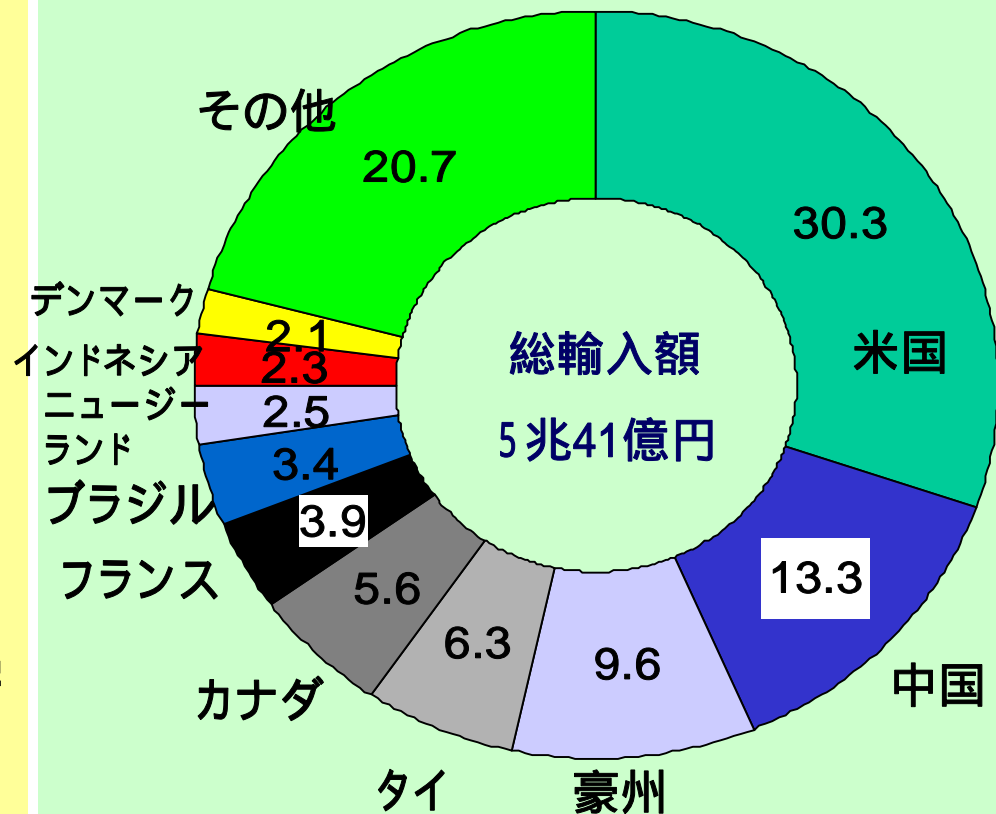
わが国は農産物の輸入を少数の国に大きく依存

わが国の食料輸入額のうち、先進国の農産物輸出国である**米国、豪州、カナダ**の3カ国が占めるシェアは**45.5%**

さらに**中国、タイ**を含めた上位5ヶ国で全体の**65%超**

特定の国々に対するこれ以上の農産物輸入の依存は、わが国の食料安全保障の強化にとって**悪影響**

わが国の農産物輸入額
シェア上位10カ国(2006年、%)



出典:農林水産省国際部「農林水産物輸出入概況」

財務省関税局「貿易統計」

平成20年2月1日 参議院予算委員会 自由民主党 山田俊男 提出資料

米国からわが国への穀物輸入(イメージ図)



- ・ 米国からの小麦、大豆、とうもろこしの輸入量は計2,256万トン(平成18年)
- ・ パナマックス船一隻の輸送量は約6万トン
- ・ 米国から日本までは約35日

アメリカからわが国へ上記品目を積んで向かうパナマックス船は年間約376隻に相当
(海上に約35隻)

出典:財務省関税局「貿易統計」より試算

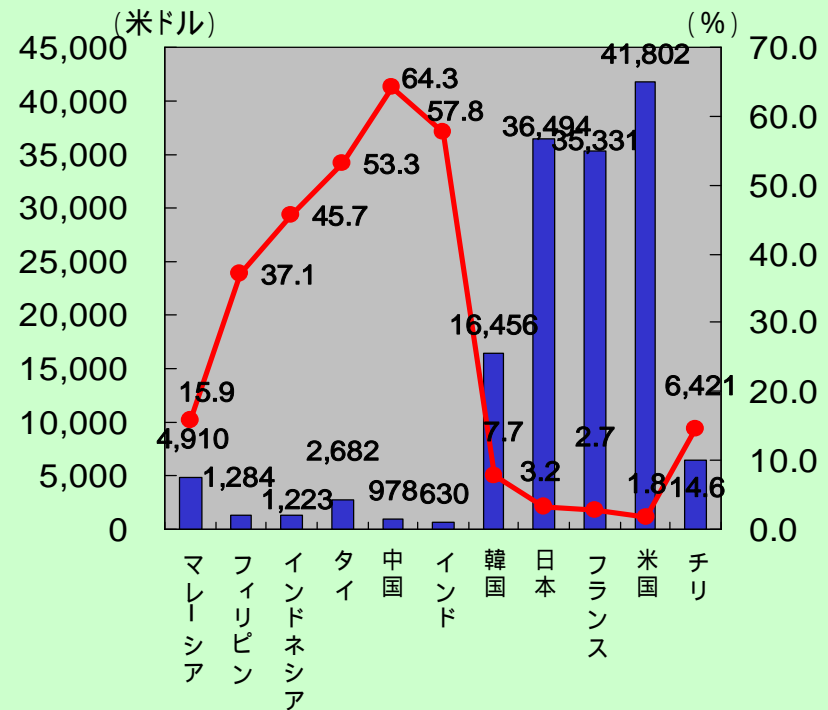
アジアにおける「貧困」・「農業依存」

日本、韓国を除くアジア諸国は、

- 一人あたり国民総所得の低さ
- 農林水産業従事者割合の高さが顕著となっている

欧米等の先進国と比較して、**貧困であり、国民経済の農業への依存度が高い**

アジア各国の国民総所得と農業就業人口



■ 一人あたり国民総所得 (米ドル: 2005年、インド及び中国は2004年)
 ● 経済活動人口に占める農林水産従事者の割合 (%: 2004年)

出典: 総務省統計局「世界の統計2007」

輸入食品等の食品衛生法上の違反事例

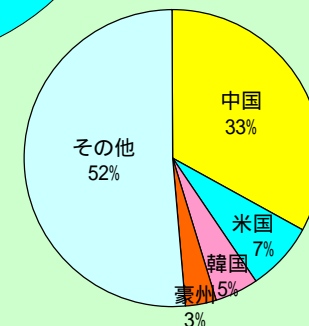
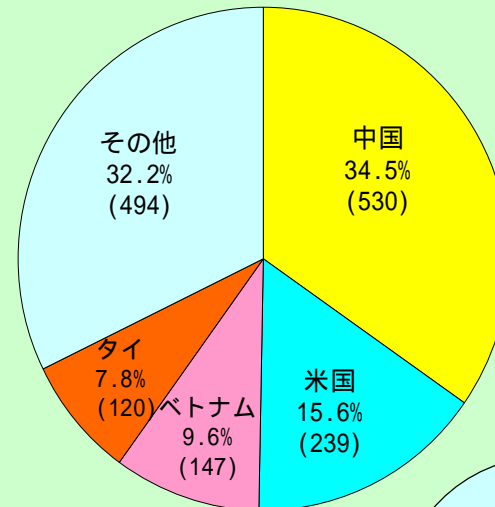
2006年の輸入食品等の違反事例のうち、中国だけで全体の3分の1超を占めている

2001年の輸入食品等の違反事例の上位国と比較すると、タイ、ベトナム等の東アジア諸国が上位にきている

< 届出・検査・違反状況 (2006年) >

届出件数 (件)	検査件数 (件)	検査割合 (%)	違反件数 (件)	届出数に 対する 違反割合 (%)	検査数に 対する 違反割合 (%)
-----		= /	-----		-----
1,859,281	198,936	10.7%	1,530	0.1%	0.8%

2006年の食品衛生法上の違反事例



2001年の食品衛生法上の違反事例

出典: 厚生労働省「輸入食品監視統計」

農業の持つ特性と多面的機能

わが国における主な農業の多面的機能(日本学術会議の試算では年間8兆円相当を創出)

- 洪水の防止
- 水資源の涵養
- 美しい景観の形成
- 食料安全保障
- その他

アジアの途上国における主な多面的機能(「協力のためのアジア農業者グループ共同宣言」より)

- 食料安全保障
- 貧困の緩和
- 雇用の創出
- その他

